

友よ!



東京・石中会だより

第13号

石巻
復興支援
特集号
PART V

発行 東京・石中会広報委員会 事務局 / 〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-56-7-906
相澤 貞止方 TEL & FAX/03-3412-9759 事務局メールアドレス t-seki-chukai-tk@jcom.home.ne.jp
平成29年6月1日

「石巻市 まち・ひと・しごと創生総合戦略 五ヵ年計画」
(平成27年度～平成31年度)

特集一 交流人口拡大・雇用創出拡大への取り組み一

ごあいさつ



新緑の候 東京石中会の皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、母校石巻中学校の発展、ふるさと石巻の復興のために一方ならぬ御支援を頂いておりますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、本市では、震災からの6年間、全国、世界中から物心両面にわたる御支援を頂きながら、様々な課題を乗り越え、住まいの再建を最優先に一歩一歩着実に復興を進めてまいりました。

昨年度は、防災集団移転や復興公営住宅による住まいの再建、市立病院をはじめとする医療施設の再構築、新たな産業用地の整備等による産業再生の基盤づくりを確実に進めることができ、目に見えて復興が実感できる年となりました。

今年度は、復興基本計画に掲げる「再生期」の最終年度であり、「発展期」につなぐ重要な年となります。施政方針に掲げた「安心して暮らせるまちづくり」、「産業の再生と人材育成」、「子育てしやすい環境づくり」、「市民の健康づくりの推進」、「絆と協働の共鳴社会づくり」の5つの重点施策の実現に向け、各種事業に進取果敢に取り組んでまいります。そのうちの一つである「水辺の緑のプロムナード事業」につきましても、旧北上川沿いの区画整理事業、市街地再開事業、国による堤防整備事業を一体的に行うことで、賑わいと安らぎの空間を創出するものであり、「観光交流施設（かわまち公共施設）整備事業」との相乗を図り、川とともに生きる石巻らしい復興まちづくりを具現化するものでございます。

そして、真の復興を実現させるためには、復興事業の推進とともに「まち・ひと・しごと」の創生が不可欠であることから、「石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けした施策を着実に進め、人材育成や交流人口の拡大、安心して子育てができる環境整備に努めてまいります。震災からの復興は道半ばであり、依然厳しい状況にはありますが、必ずや復興を成し遂げ、復興後の持続的発展を見据えたまちづくりを推進してまいりますので、なお一層の御支援、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げ、挨拶といたします。

平成29年5月

石巻市長 亀山 紘

交流人口拡大プロジェクト(石巻市複合文化施設整備事業)

東日本大震災により被災した「石巻文化センター」及び「石巻市民会館」の代替施設として生涯学習機能と博物館機能を備えた複合文化施設を整備するもの。

この施設を拠点に近隣の市町と連携した様々な企画を戦略的に実現させ、リピーター獲得やイベント開催時の集客力を向上することで継続的な人の流れを呼び込み交流人口の拡大を目指すもの。



被災した石巻文化センター

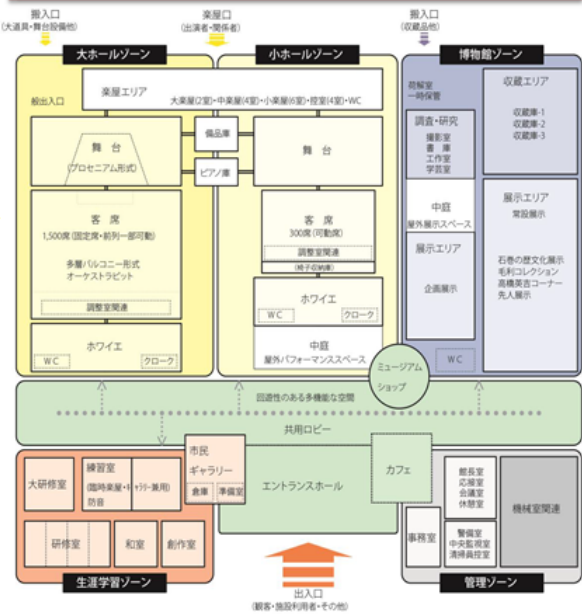


被災した石巻市民会館



複合文化施設として再建

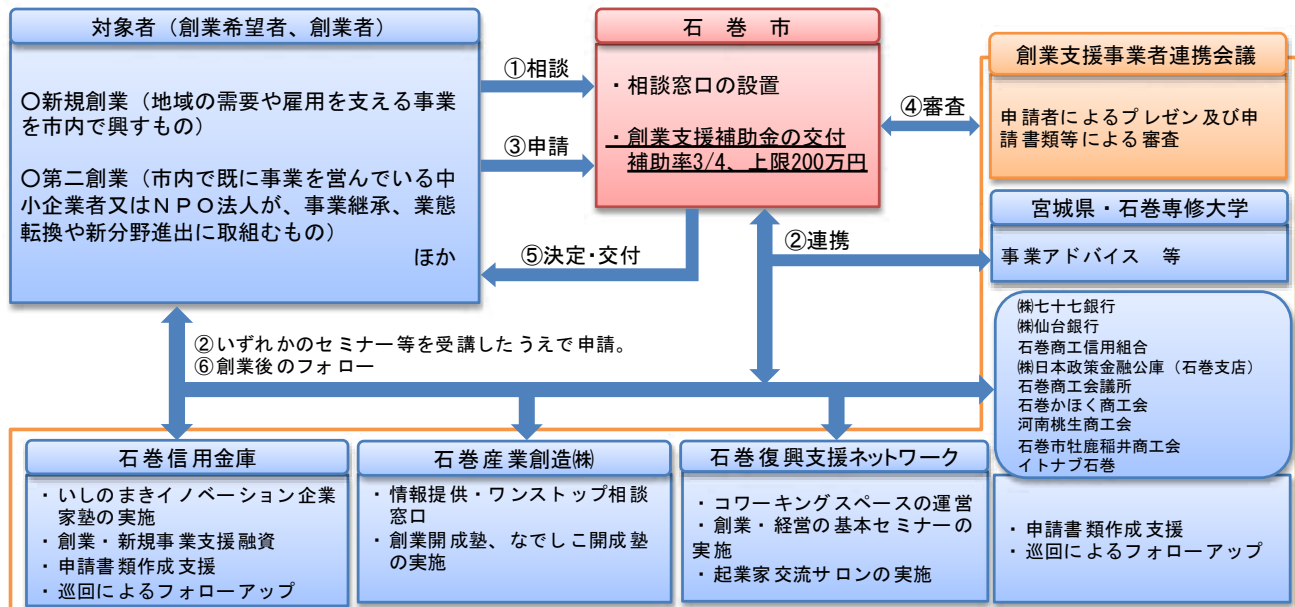
石巻市	
平成28年度	地質調査、基本設計
平成29年度	実施設計、博物館機能に係る展示実施設計
平成30年度	建設工事
平成31年度	建設工事、博物館機能に係る展示工事
平成32年度	完成、オープン



対象事業費 (千円)				
H 28	H 29	H 30	H 31	合計
4,000	265,000	1,370,000	1,855,000	3,494,000

雇用創出拡大プロジェクト(創業支援補助事業)

石巻市創業支援事業者連携会議を設置し、従来、各支援機関がそれぞれに行ってきた支援を一元的に実施することで、創業希望者に対して、窓口相談、創業開成塾等による支援の他、宮城県・石巻専修大学の地域起業・新事業活動拠点支援事業等を活用したコワーキングスペースの設置など、創業に向けたスタートアップ支援等を実施するもの。



対象事業費 (千円)				
H 28	H 29	H 30	H 31	合計
15,000	20,000	20,000	20,000	75,000



雇用創出拡大プロジェクト(奨学金返還支援事業)

地域包括ケアの推進に必要な人材の確保及び移住・定住促進施策の一環として、石巻市内に居住し、かつ、石巻市内の事業所に就職された方が返還する奨学金の一部を助成するもの。

対象者

次の要件を全て満たす方

- ①石巻市内に住所を有し、申請年度の末日まで継続して市内に居住する方
- ②奨学金の貸与を受けて大学、短期大学、専修学校専門課程に進学した方
- ③看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士、助産師のいずれかの資格を有する方

ほか



申請

交付

石巻市

・奨学金返還支援事業助成金の交付

最大60万円(20万円×助成期間:3年間)

↑
申請年度内に返還した奨学金の額(上限20万円)

対象となる奨学金

- ①独立行政法人日本学生支援機構奨学金(第一・二種奨学金)
- ②石巻市奨学金
- ③その他市長が認める奨学金

申請から交付までの流れ

交付申請 → 審査 → 交付決定 → 返還完了 → 実績報告 →
審査 → 交付(振込)



対象事業費

(千円)

H 28	H 29	H 30	H 31	合計
12,000	24,000	36,000	24,000	96,000

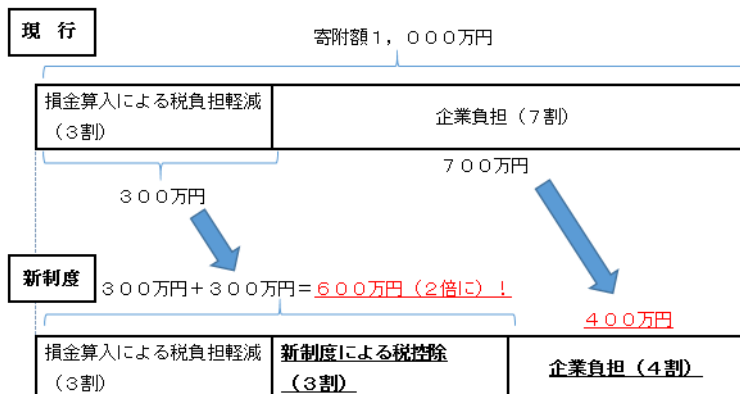
地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について

地方公共団体が行う地方創生事業に対する企業の寄附について、現行の損金算入措置に加えて、法人住民税、法人事業税、法人税の税額控除の優遇措置を新たに講じ、地方創生に取り組む地方を応援する「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」が平成28年4月に創設されました。

地方版総合戦略に基づく特定の事業に対して企業が寄附を行った場合に、当該寄附について、税の優遇措置を受けることができます。そのため、寄附を受ける自治体が、地域再生法に基づく地域再生計画を策定し、国の認定を受ける必要があります。石巻市では地域再生法に基づく地域再生計画を策定し、平成28年8月2日付けで国の認定を受けております。

国が認定した地方創生事業に対する寄附を行った企業に対し、寄附額の約3割に相当する額の税額控除の特例措置がなされます。現行の地方公共団体に対する法人の寄附に係る損金算入措置による軽減効果(約3割)と合わせて、寄附額の約6割に相当する額が軽減されます。

【寄附額1,000万円の場合の税制措置のイメージ】



留意事項

- ・地方公共団体は、寄附を行う企業に対し、寄附の代償とし経済的な利益を供与してはならないこととされております。
- ・企業の本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象とはなりません。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- ・本制度の対象期間は平成28年度から平成31年度までとなっております。

石巻中学校70周年記念特集

着任のご挨拶

石巻中学校 校長 志小田 美弘



桜花の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。この春の教職員人事異動により、東部教育事務所登米地域事務所から着任いたしました。どうぞよろしく願いいたします。

さて、平成29年度の石巻中学校は、97名の新入生を迎えて全校生徒276名でスタートいたしました。朝の登校時の挨拶や校舎内での生徒たちの振る舞いからは、創立71年を数える石巻中学校の伝統の力を改めて感じ取ることができます。それは、いわゆる学校の教育課程（教育計画）とはまた異なる、潜在の教育課程ともいべきもので本校が脈々と築きあげてきた文化の力というべき財産だろうと思っています。

まもなく門脇中学校との定期戦があり、そして6月には石巻市中学校総合体育大会があります。朝の校庭には元気に走り、ボールを追う生徒たちの姿があります。「あたりまえのことを素晴らしい姿（石中生の心得）でやろう！」をスローガンに、この生徒たちの姿を教職員のエネルギーに換えて、心を合わせて教育活動を進めて参りたいと思っております。

結びに、東京石中会の皆様からいただいている絶大なるご支援に心からの感謝を申し上げ、併せて、益々のご発展を御祈念申し上げて着任の挨拶とさせていただきます。

平成29年4月

平成28年度（2016年度）石巻中学校トピックスニュース

1 工夫と充実が見られた学校行事

①大運動会 テーマ「希走天外～70年の歴史（とき）を越えて～」

創立70周年の今年の運動会は、校舎耐震工事のために建設された仮設校舎が校庭からやっとな撤去され、校庭全面が使用できるようになりました。広い校庭をのびのびと使って例年よりも更に熱い大運動会が開催されました。赤・黄・青の3つの縦割りクラス対抗でプログラムが繰り広げられました。閉会式では、勝った組の団長も負けた組の団長も、全力で戦った満足感と充実感からか、止まらない涙が大変印象的でした。（9/4）



石巻の未来へ向かって！

<p>電話 0225(22)2971 市役所通り 栗野蒲鉾店 水産庁長官賞に輝く名品</p>	<p>電話 0225(22)1030 恵み野一三十八 井上海産物店 海産物のお土産なら</p>	<p>電話 0225(22)1842 アイトピア(大町)通り そば処もりや 老舗の美味しいおそば</p>	<p>電話 0225(22)0727 アイトピア(大町)通り 株式会社 京屋 きものと帯</p>	<p>電話 0225(22)1258 グランドホテル並び 寶来寿司 味が宝、のれんも宝の老舗</p>	<p>美味しい！を笑顔でお届けします。 *野菜のサブウェイ *お肉のペッパーランチ *クレープのディッパーダン *ホテルレストラン事業 株式会社ゼンインターナショナル 石巻市西山町3-1 電話 0225-94-6792 代表取締役 木村美保子</p>
-------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②合唱コンクール・群鷗祭 テーマ「未来(さき)へ～この革命ゼンダイミモン～」

70周年の節目の群鷗祭の合唱コンクールは、学年ごとにクラスで歌声を競いました。今年の合唱はどのクラスもきれいなハーモニーを響かせ、甲乙つけがたい出来栄の素晴らしい合唱でした。(10/26)



群鷗祭の今年のテーマは、「未来(さき)へ～この革命ゼンダイミモン～」というテーマのもと、創立70周年を迎えるにふさわしいものをつくろうと実行委員会が中心となって準備しました。工夫を凝らした学年のステージ発表や、多彩な映像を駆使した実行委員会企画、そして吹奏楽部演奏など、これまでにないくらい多彩で華やかな70周年記念行事となりました。さらに昨年に引きP T A合唱の参加も続きあり、今までにない盛り上がりを見せました。(10/26)



2 陸上競技部が東北大会出場

中総体県大会を上位の成績で通過し、東北中学校総合体育大会陸上競技(8/8・9)に、①男子400m 西城哉汰、②女子1年100m 佐藤美里、③女子1年1500m 浅野舞花の3名が出場しました。(写真は県大会のレース)

①
↓



②
↓



③
↓



3 地域の行事への積極的参加

毎年開かれている「石巻川開き祭り」(8/1)に、吹奏楽部と3学年の『石中SAITARA』が参加しました。昨年新調したそろいの法被と鉢巻きでかっこよく決めた3年生が大活躍しました。また、祭りの次の日の朝には、毎年恒例の「祭りの後の清掃ボランティア活動」を行いました。



石巻の未来へ向かって！

優しさと豊かさの創造
宮城ヤンマー株式会社

代表取締役社長 浅野 亨

〈本社・工場〉 宮城県石巻市松並一丁目14番5号
TEL (0225)93-2121(代)
〈拠 点〉 仙台支店・盛岡営業所・不動町工場

《取扱商品》

- ディーゼルエンジン
 - 常用・非常用発電装置
 - 海水清浄装置
 - コージェネレーションシステム
 - FRP船
 - ヤンマー純正部品
 - 土木資材 等の販売 及び 修理・メンテナンス
- URL : <http://www.miyagiyanmar.co.jp>

石巻中学校70周年記念 平成28年度 教育講演会開催される！

基調講演テーマ「科学的に考えるということ」

講演者：岩手大学学長 岩瀬 明 氏 (18回生)

平成28年度教育講演会は石巻中学校開校70周年の記念すべき年にあたり記念行事として12月12日(月)石巻中学校で開催されました。

今回は第1部として各教室で分科会が開催され、石巻地域の産業経済、教育文化等の各分野で活躍をされているOB9名の講師の方から職業の紹介、体験学習、等と様々な形での講演があり生徒たちとの活発な交流がありました。

第2部は体育館で開催され開会行事として同窓会会長の浅野亨氏より祝辞があり、石巻中学校70年の歩みを映像で振り返りました。次に基調講演ですが今回の講演者として岩手大学・学長である岩瀬明さん(18回生)にお願いしました。岩瀬さんは石巻中学校時代陸上での県大会優勝、等のスポーツ面でも活躍し、石巻高校から東北大へ進みました。東北大大学院、助手、英国留学、そして岩手大学を通じた「研究者としての活動」及び「教師としての活動」で常に新しい挑戦をされてきました。

東日本大震災以降は三陸復興に注力されてきております。平成28年6月には型技術協会創立30周年記念功労者賞を受賞され、現在は復興庁、岩手県、等の各種役員もされており岩手大学学長として将来の日本の大学のあり方を追求しております。

今回の講演では「科学的に考えること」というテーマで専門であるトライボロジーの中の「摩擦」を例にしながらある現象に「なぜ？」と問いかけながら学問を深めていく話をされました。「生活の中にあるいろいろな摩擦」を考え、「もしこの世界に摩擦がなければどんな世界になっていたのだろうか？」等と「問うて考える」基本的な事を身に着けてほしいという生徒への期待を述べておりました。生徒たちは普段聞くことのない専門的な話の中にある基本的な問いかけに真剣に聴き入っておりました。最後にはアトラクションとして「3学年合唱・決意」「全校合唱・校歌」で閉幕となりました。

*教育講演会終了後には18回生の同期懇親会を開催して久しぶりに旧交を温めました。

記事：加藤友成(18回生)



講師の皆様ありがとうございました



石巻日々新聞ご提供

＜生徒たちの感想＞

【お話を聴きまして考えたこと】

最初、科学的に考えるということ、という演題を見て、
難しそうだなと思いましたが、おもしろく、分かりやすく
話してくれたので、たのしく楽しく聴くことができました。
私が特に心に残っている話は、考えることには「読む」ということです。
先生や親は、私達に「読む」のほかに、与えている人たちのために
考え方が変わりました。
また、前はなぜか「読む人さう??」という疑問も、もて
生活しようと思います。

【お話を聴きまして考えたこと】

今回の講演では多くの事を学びました。その中でも特
に印象的だったのは、「なぜ?」と疑問をもつ。そのま
まにそれから論理的に考えるということだと思います。
何をする
にあたって、疑問をもつ、論理的に考えることを大切にするとい
思いました。
今回の講演、本当に勉強になりました。

【お話を聴きまして考えたこと】

まず、机上や本を読んで優勝するような課題の解決案に
たいと聞いていると、その解決案を、私に机上や本のど
たいと聞かれました。私は、同じように悩む人々のために
はそのような解決案を出して、自分の得意な「こと」
をもう一つ加えてくれるように思いました。また、帯には世の中
のことが多く、自分が世の中に興味をもつこと、パステ
ルなどと使いました。それ、その結果としておもしろく、7時間
経つともあつたような感じが、これまでとは違う現象で、
これほど科学に科学的に考えられるように思いました。

【お話を聴きまして考えたこと】

昔の石巻中学校は、177250人以上で10クラスあったことを
はじめて知り、とてもびっくりしました。私は科学的に考える
とはとても難い、自分にはできないことだと思っていました。
でも、科学の心は、「なぜ?」と考え、もんを待つ。不
思議に思ったことを論理的に考えることだと知り、自分でも
やってみようと思いました。その他にも叱ると怒りの違い
「摩擦」ということについてまた、自分たちが食べたこと。
摩擦とはとても身近なもので、人間関係内でも、地球を
摩擦をすることは始まって、おもしろい。とても勉強には
なりました。

＜教育講演会 スケジュール＞

出席者	講演名	講演の目標	出席
1 岡部 吉博氏 (株)JTBホールディングス・セールスマン・フューチャー・リーダー	「ゼロ・ゼロ・ゼロのJTB」	2-1 1時間	
2 中野 英治 岩手県立中学校教諭	「セカイのキャリアデザイン」	2-2 1時間	
3 横田 兼子氏 (中込 かつこ) 日本国書院として世界に通用するダン 日本語検定試験の監修者	「日本語検定で世界に通用するダン ワーとして生活すること」	3時間	
4 伊藤 一博氏 東北グリーンビルディング (株) 代表取締役	「仙台から世界へつなぐデザイン」	1-1 1時間	
5 岡部 吉博氏 (株)JTB代表取締役	「夢から見る日本文化」	3-1 1時間	
6 亀井 和徳氏 (株)きびくろまんぼう代表取締役副社長	「石巻の経済をどう回復させるのか?」 〜50年先の未来に、未来の夢を語りながら〜	3-2 1時間	
7 佐藤 博之氏 岩手県立中学校教諭	「教育のこころ」	1-2 1時間	
8 伊藤 謙一氏 (株) 京都コンピュータ代表取締役	「教育を通じてできる未来像」	2-3 1時間	
9 宇村 真由子氏 (株)ゼン・インターナショナル代表取締役	「1人 (変化) を作る」	1-3 1時間	

第2部 70周年記念式典・基調講演(13:20~16:00)

- <次第>
- 1 開会
 - 2 校長あいさつ
 - 3 祝辞 理事会長 浅野 亨 様
東京石中校会長 加藤 茂成 様
 - 4 石中70年のあゆみ (映像)
 - 5 講師の紹介 (東京石中校 加藤 様)
 - 6 基調講演
演題 「科学的に考えるということ」
講師 岩手大学学長 吉岡 明彦 (石中18回生 昭和40年3月卒業)
 - 7 アトラクション
① 3学年合唱 「決意」(平成28年度校内合唱コンクール課題曲)
② 全校合唱 「石中校歌」(合唱バージョン)
 - 8 閉会

【お話を聴きまして考えたこと】

今回の講演を聞いたことで学んだのは「現象を科学的に
先付けせず考え、思いがせざるべき」とです。
私は新空機が大好きで、その動きは地上の乗り物とは
全然違う動きを招くので、科学的に私はこれからは、
これ、なぜこの動きを招くのか、ということをこれから
調べてみたい。
そして、今あるだけで十分、新しい分野にも挑戦して
ほしいです。

【お話を聴きまして考えたこと】

今回の話を聞いて思ったことは2つあります。
まず、1つ目は話を聞いて面白かったこと。私たちが
中学生にこそ、包み隠さず、夕行エエを伝えて話して
くれる大人というのは貴重に存在しているので、面白いと
感じることがあります。2つ目は、話を聞かせてくれた先生に
感謝の気持ちを伝えるということにはおもしろい。
その点では私は3年間の担任は思っていると思います。



「第13回 東京・石中会の集い」を終えて ～平成28年7月9日(土) in 水月ホテル鷗外荘(富士の間)～



今年の東京・石中会の集いは「いしのまき・記録映画づくり」の青池憲司監督と石巻支援でご活躍の栄元謙之介さんから活動内容をお話していただきました。参加者の方は興味深く聴いているのが印象的でした。

そして恒例のミニコンサートでは三浦南さん、梓さん姉妹による息の合ったコラボレーションが実現しました。透き通るようなフルートの音色と素敵な歌声に皆様聴き入っていらっしゃいました。

懇親会もあっという間に時間が過ぎ、最後は全員で校歌を歌い第13回東京・石中の集いは終了しました。

今年は7月8日(土)に開催します。皆様是非ご参加ください。



記事 浅野 剛 (36回生) 石巻中学校 群嶋会 浅野会長 石巻中学校 渡部校長 東京石中会 加藤会長 ご来賓の栄元さん



阿部剛さん (3回生)



ご来賓の青池さん



左：三浦南さん (57回生)
右：三浦梓さん (59回生)



成家新一さん (40回生)

ア・ラ・カ・ル・ト (1)

首都圏で活躍する石中 OB・OG 紹介

ファゴット奏者 井上 俊次さん (33 回生)

皆様こんにちは。私は 33 回生の井上俊次です。サルコヤの次男坊として石巻に生まれ、石巻中学校時代に吹奏楽部でファゴットという楽器と出会い、東京芸大付属高校、東京芸術大学を経てファゴット奏者として現在も演奏活動を続けております。

ファゴットという珍しい楽器で生計を立てるのは簡単な事ではありませんが、大学 4 年の時に運よく新星日本交響楽団のオーディションに合格した事からプロとしての道を歩み始めました。その後 NHK 交響楽団に 15 年在籍し現在は読売日本交響楽団の首席奏者として 11 年が経過しました。オーケストラの演奏活動は一見派手なようですが、実は一つ一つの曲目を良く理解して覚え体になじませながら、人の心に届くような演奏に作り上げていく地道な作業の連続です。仕事がない日でも 1 日数時間は技術や音楽の鍛錬のために時間を使います。またオーケストラ以外にも東京音楽大学、東京芸術大学の非常勤講師として後進の指導にも当たっており、アミューズ・クインテットというアンサンブルやレコーディングの仕事もやっています。「真田丸」「べっぴんさん」「おんな城主直虎」などドラマの中でファゴットの音が聞こえたら僕の音です(笑)。

この年齢になりオーケストラ以外の依頼仕事が増え、更に大学で教えるようになってからは毎日が時間との闘いです。今でも忙しくなると北上川や万石浦、牡鹿半島など石巻の懐かしい自然に触れに帰りたいくなる衝動に駆られます。自然豊かな石巻を故郷に持つ事を誇りに思いながら日々忙しく音符を追いかける毎日ですが、いつか石巻で皆様に私の演奏を聴いていただける日が来ますことを願っております！



ファゴットを持つ井上さん



右から 2 番目が井上さん

ジャズピアニスト 富永 真紀さん (44 回生)

両親が映画好きで、ウェストサイドストーリーや雨に唄えばといったアメリカのミュージカル映画からヨーロッパ映画など、幼いころからよく一緒に観ていました。今の自分の音楽はそういった映画音楽から影響を受けていると思います。」

幼いころ、姉がピアノを習っていてとてもうらやましくなり、5 歳から私も一緒にピアノのレッスンを受けるようになりました。

クラシックのレッスンを長いこと受けていましたが、音楽の本当の楽しさを見いだせず似たような気がします。

ジャズとの出会いは高校生になった頃でしょうか、周りのジャズ好きな人達の影響で私も聞くようになり、今まで聞いたことのない新鮮な響きに自然と惹かれるようになりました。

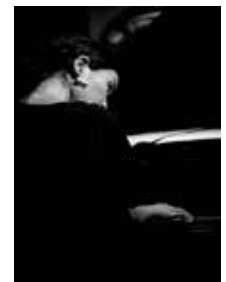
理系の大学に進学し、ジャズサークルに入部しますます夢中になり、卒業後もっとジャズを学びたいとジャズ科のある音大に進学しました。

そこでは先生方はじめ音楽仲間との素晴らしい出会いがありました。

卒業後は都内のライブハウス等で様々なミュージシャンとセッションを経験、近年ではギターの佐津間純さんのアルバムのレコーディングに参加、モーションブルー横浜での公演という貴重な機会を得ました。

現在は結婚、出産を経て子育てのかたわら不定期ではありますが都内で演奏活動を行っています。

これからも良いサウンド目指して、日々努力しつつも音楽を楽しみたいと思っています。



都内ライブハウスにて



レコーディング風景

ア・ラ・カ・ル・ト (2)

石巻まちなか今昔物語

～石巻専修大学 庄子ゼミ制作～

魅力をめぐる

1/8 巻ぶらMAP

歩くと見つかる出会いがある

① 石巻鑄銭場跡
享保年間(1716～35)以降、領内の銭貨不足を理由に、仙台藩では幕府の許可を得て多くの銭を鑄造しました。水路が発達し、商品の流通拠点である石巻が鑄造地に選ばれ、幕末まで断続的に鑄造が行われ、仙台藩を支えていました。

② 絵巻、絵画 at 石巻グランドホテル
石巻グランドホテルには石巻の1850年頃の風景を描いた「石巻港絵図」と鑄銭工程を表した絵巻があります。石巻市毛利コレクションに所蔵されている絵図をもとに陶板に再現したものです。

③ 羽黒山鳥屋神社
中世以降石巻港開け、千石船多数出入りするに至っては、海上安全の守護神とされてきました。過酷な階段の後にある壮大な神社。途中から市内が一望できます。宮城県指定文化財「鳥屋神社奉納絵馬「奥州石ノ巻図」は当時の石巻の賑わう様子を蒔絵風に描き出したものです。また隣接する羽黒山公園は桜の名所として地元の人々に親しまれてきました。

④ 菩提山永厳寺
中町一帯の開発者である松本但馬兼満が、先祖の遺骨を八ツ沢の松本山に改葬して庵を営み菩提庵と称しました。これが永厳寺の前身。寛永17年現在地に移転し、菩提山永厳寺と改称しました。
指定文化財：木造観音菩薩坐像

⑤ 海石山寿福寺

市役所

石巻駅

立町

鑄銭工程

羽黒山公園から眺む景色

菩提山永厳寺

海石山寿福寺

羽黒山公園の桜

石巻専修大学・庄子ゼミ様が制作しました「石巻まちなか今昔物語」シリーズの紹介です。これまでいろいろな地域のまちなかを「巻ぶらMAP」という形で石巻日日新聞に掲載されておりま。皆さんも石巻に行きましたら是非ともぶら〜と歩いてみてください。
 文・加藤友成（18回生）

（ご提供・ご協力：石巻専修大学庄子ゼミ様、石巻日日新聞様）

⑧ かめ七呉服店
 「コミュニティカフェ・かめ七」は、「雑誌」を媒介として交流する、石巻の復興コミュニティ拠点です。
 創業150年の老舗「かめ七呉服店」の米倉店主が青春時代に愛読・収集した1970～80年代の雑誌（懐かしの「ポパイ」「non-no」、幻の雑誌「COM」など、蔵書約2000点）を閲覧できます。
 地域住民の憩いのスペースとして、ボランティア・観光の皆様の情報収集・発信の拠点として、カフェやコピーサービスの提供（有料）、インターネット環境の提供（無料）、被災地関連のフリーペーパー配布協力も行っています。
 TEL 0225-22-0506
 営業時間 10:00-18:00 定休日:火曜日

⑦ 絆の駅 石巻NEWSee(ニューゼ)
 震災直後に発行した石巻日日新聞号外「手書きの壁新聞」と、震災直後の石巻市、東松島市、女川町の写真等を展示しています。
 TEL 0225-98-7323
 営業時間 10:00-18:00 定休日 月曜日

⑥ 震災伝承展示スペース「つなぐ館」
 東日本大震災の記憶を未来へと「つなぐ」情報発信ステーションとして2014年にオープン。震災時から復興過程にいたる間の写真や映像、ボランティア活動の記録、関連書籍類を収めた展示スペースとなっています。
 問い合わせ：一般社団法人みらいサポート石巻
 TEL 0225-98-3691
 営業時間 11:00-17:00(無料) 休館日:日・月曜日

⑤ 海石山寿福寺
 鑄銭場供養碑:石巻鑄銭場はしばしば火災を起こし、民家に被害が及ぶことがありました。境内には、鑄銭作業や火災による死者を弔うための供養碑が3基建立されています。
 銅鈴:石巻鑄銭場の大吹(鑄銭行程の一つ)棟梁茂七が明治8年(1768)4月に奉納したもので、鑄銭職人の技術が生かされています。
 絵馬:寿福寺には歓喜天(お聖天様)が祀られている関係で多くの絵馬が奉納されていますが、中でも天明5年(1785)に鑄銭職人が奉納した大絵馬には、鑄銭行程の一部の名称と職人名が記されています。

制作：石巻専修大学庄子ゼミ(熊本・高橋・長尾・横田・若山) 2015年3月
 「このマップは、平成26年度共創研究センターの助成を受け作成されたものです。」

ア・ラ・カ・ル・ト (3)

首都圏・石巻ゆかりのお店紹介

青い屋根Contrail (横浜市)

オープンしてまだ4年半の地域密着型のレストランです。地域の常連のお客様にも恵まれ毎日楽しく元気に営業させていただいています。メニューは基本的には洋食ですが、めずらしい海外の定番メニューも人気です。

四季を通じてイベントをいろいろと開催していますが七夕、ハロウィン、クリスマスの催しは人気があり毎年たくさんのお客様にお越しいただいています。

東北大震災の日には、門脇三つ股の実家も流されたことから何かできないかと考え、微力ながら毎年「復興イベント」をさせていただいています。今年の3.11は石巻の市民団体「GAHAHA本舗」の会のお二人にも来ていただき、手作り物品やご当地「石巻焼きそば」の販売、そして復興記念ライブも店内で開催致しました。昨年11月に帰省した時に撮りためた現状の石巻の写真も展示して地域の方たちへのご紹介も致しました。たくさんの方たちにご来店をいただき温かなご支援、ご協力をいただきました。

ホームページやブログを見てご来店・・・「なんだべ、おれも石巻だどや」なんて・・・いや～～いぎなりうれしいです！最新のお店の情報はいつも更新をしていますので「青い屋根コントロール」で検索していただけると幸いです。この機会に掲載をさせていただき東京石中会の皆様へ感謝致します。ありがとうございます。是非お近くにお越しの際は「よってっけらいんね」

【店舗情報】

青い屋根 Contrail 〒231-0013 〒232-0066 横浜市南区六ッ川 3-87-6 TEL.045-742-5130

営業日／火～土 営業時間／ランチ・喫茶 11:00～17:00 (ランチ15:00まで)

ディナー 18:00～20:30 (L.O.) 横浜市南区六ッ川 尾口 (25回生)



店内の様子



タウンニュースで紹介されました

～宮城の食材と神奈川県地酒が楽しめるお店～ 小料理 ほおづき (横浜市)

横浜・関内のデザイン事務所、アルファデザインのグラフィックデザイナー、佐藤理樹 (石中41回生) と申します。私の妻、佐藤 (小野寺) 志保も宮城県登米市出身。彼女が女将を務める「小料理 ほおづき」は、横浜・馬車道の路地裏「こんばんは横丁」に在り、神奈川県内13蔵すべての地酒を揃える「神奈川の地酒専門店」です。

宮城の食材を使った料理を季節に応じてお造りし、石巻産のワカメや海苔なども料理に取り入れています。夏には雄勝の漁師さんから殻付きの生ウニを仕入れたり、米は登米産ひとめぼれの自家精米を使ったりと、神奈川の地酒と宮城の食材のコラボレーションも楽しめるお店です。また、石巻産の菊芋を使用して作った「菊芋焼酎 デコとボコ」もスッキリした味わいで人気があるようです。

震災の年には、東北のお酒を1杯飲むとお店から50円、お客様から50円、計100円を蔵元に直接寄附する「蔵元復興支援！関内チャリティー」を横浜・関内のお店の協力の元、有志と一緒にいき、横浜からも応援していますということを伝えました。横浜にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

【店舗情報】

小料理 ほおづき 〒231-0013 横浜市中区住吉町 5-63

TEL. 045-633-2627

営業時間／17:00～22:30 (L.O.) 営業日／月～金、祝祭日



季節の刺身盛り合わせ



旬な地酒と料理、揃ってます！

ア・ラ・カ・ル・ト (4)

「石巻商工会議所創立70周年」

— 新商議所会館が今秋、中央二丁目に完成 —

昭和21年11月に創立された石巻商工会議所は、昨年創立70周年を迎え、11月12日に石巻グランドホテルで70周年記念式典を開催した。

同会議所は、戦後の混乱期、高度経済成長、バブル崩壊など目まぐるしい経済環境の下、地元商工業者を支え、地域経済発展の礎を築き、東日本大震災後も復興を成し遂げる使命感の基に、産業振興に取り組んでいる。式典挨拶で、浅野 亨会頭は、「温故知新を肝に銘じ、新たなステージへの飛躍を目指す」ことを強調した。

現在、立町一丁目にある石巻商工会議所会館は、昭和45年に完成、筑後46年が過ぎ、老朽化と東日本大震災の被災もあって、中央二丁目に移転新築することとなった。完成は今年秋の予定で、ガラス張りの3階建てビルとなり、街中の新たなランドマークとなりそうである。



(石巻日日新聞ご提供)

構成・文 岩崎久仁夫 (18 回生)

石巻の未来へ向かって！

気軽にご相談ください。

弁護士 **鈴木 雅芳**
(26回生)

多田総合法律事務所

〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル3階

TEL: (03)3597-8855 FAX: (03)3597-8856
E-mail: suzuki@ts-law.jp

東京石中会の発展を祈念します
弁護士 **相澤 貞止** (18回生)

岡部・山口法律事務所

〒104-0033
東京都中央区新川1-5-17 エイハ新川5階

TEL: (03)3555-7931 FAX: (03)3555-7934
E-mail: a-teishi@olo.gr.jp

電話 0225(95)0352	東北プランニング株式会社 広告代理 製作 IT関連	電話 0225(22)0138 松川横丁	八幡家 大正二年創業 鰻 割烹	電話 0225(93)5111	株式会社 齋武商店 鉄スクラップ古紙リサイクル	電話 0225(95)5231	株式会社 石巻日日新聞社 愛する地域を未来の笑顔につなげます	電話 0225(22)6258	株式会社 小松塗料店 震災後南中里に移転しています	電話 0225(96)3658 「とびぎ町通り」	玩具や楽器のことなら サルコヤ	電話 03(6809)2823 (土・日・祭日休)	赤い扉のカジュアルBAR イルマツジヨ	東京都港区新橋4-18-4 1F
-----------------	------------------------------	-------------------------	--------------------	-----------------	----------------------------	-----------------	-----------------------------------	-----------------	------------------------------	-----------------------------	---------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------

ア・ラ・カ・ル・ト (5)

「いしのまき・記録映画づくりを応援する会」募金活動開始

「いしのまき・地域コミュニティ再生」記録映画づくりをご支援ください！

■ 活動趣旨 ■

東日本大震災直後から「石巻（門脇小学校とその周辺）の記録映画」2作品を発表してきた、青池憲司監督と映画製作集団青池組は石巻のみならず日本の地域再生など、これからの社会の形を考えるうえで 極めて重要な取り組みと考え、「失われた地域社会に代わる新しいコミュニティづくりのプロセス」を大きなテーマとし、震災後のコミュニティ活動の記録とともに、人とまちの記憶をつむぐとして長編ドキュメンタリー映画を製作しています。

この度、2014年以降撮影活動をしている新記録映画製作活動に共感し「いしのまき・記録映画づくりを応援する会」を組織化し、応援活動をする事といたしました。

本活動はその映画づくりの応援の一助になることを目的にいたします。

■ ホームページ URL ■

「いしのまき・記録映画づくりを応援する会」

<https://www.ishinomakieiga-ouen.com>

■ 活動内容 ■

- ・映画製作費用の一部にお役に立てる募金活動
- ・石巻と首都圏を結ぶ交流会の企画とイベントへの参加
- ・映画完成後の上映協力

■ 活動期間 ■

2017年（平成29年）3月1日～2018年（平成30年）3月31日

■ 監督メッセージ ■

「〈原野〉から〈まだ見ぬまち〉へ 石巻の被災直後から6年間を描く」

青池憲司

いま取り組んでいる被災地石巻に関する新作映画の撮影は、2014年3月11日に始めました。門脇小学校とその校区を舞台にした「門小映画二部作」(『3月11日を生きて』『津波のあとの時間割』)の完成後もたびたび石巻を訪ね、撮影中に親しくしていた人たちと懇談し、折々の話やまわりの状況を見聞きするうちに、わたしのなかである思いが芽生えてきました。

被災地は、震災直後の荒ぶる環境はすこしずつ穏やかになっていきましたが、わたしにはそれが風のように見えました。激動はないが平静に復したわけでもない。最悪の日日は過ぎたとはいえ、災害がもたらした問題と課題は次々とあらわれて住民生活を覆っていく。激動期の記録はもとより重要だが、風状態期のドキュメントもまた大切ではないか。震災4年目からの被災地はどうなるのか。そんな思いで門脇・南浜・雲雀野地区の撮影を始めました。そしていま、現地は胎動期を迎えています。困難な日常に変わりはありませんが、住民さんの胸中には、あらたなコミュニティづくりの意思があふれています。

2011年5月に初めてカメラを回してから5年半余、4年目からの被災地を撮り始めて2年半余—地震と津波で失われた地に「まだ見ぬまち」をつくりだそうとする人びとにこれからも同行します。

【本件に関する問い合わせ】

「いしのまき・記録映画づくりを応援する会」

maki311@ishinomakieiga-ouen.com

文・構成 岡崎一也 (31 回生)



青池憲司監督



撮影の様子



かどのわき町内会の餅つき



門脇町4丁目（集合住宅は復興公営住宅東街区）

石巻の未来へ向かって！

天とびつ
上野 杜月
03-3839-4420

地域の未来と環境を考える
若生工業株式会社
代表取締役 若生 保彦
— ISO9001・14001 認証登録 —
石巻市清水町二丁目3番3号
TEL.0225-94-1111(代) FAX0225-22-2992
http://www.wakiinc.co.jp

都市ガス（天然ガス）・プロパンガス
石巻ガス株式会社
石巻市中央2-7-38
電話0225(96)3007

かながわの地酒専門店
小料理 ほおづき
横浜市中区住吉町5-63 TEL045-633-2627

ア・ラ・カ・ル・ト (6)

2016年「石巻地方の出来事10大ニュース」～石巻日日新聞より～

昨年末、石巻日日新聞社が読者の投票によりまとめている、毎年恒例の「あなたが選ぶ石巻地方の10大ニュース」の順位が、左の表のとおり発表されました。このうちの1～3位と他のいくつかの結果についてお知らせします。

①4年ぶりの津波警報に緊張	76%
②石巻がポケモンの聖地に	73%
③大川小津波訴訟は控訴へ	59%
④天皇、皇后両陛下が女川町訪問	58%
⑤門脇小・大川小校舎保存へ	57%
⑥市立病院完成で医療復興加速	54%
⑦石巻あゆみ野駅が開業	49%
⑧リボンフェスに4万人	48%
⑨サン・ファン号解体やむなし	47%
⑩仙石東北ライン 女川乗り入れ	46%

※なお11～15位は相次ぐ台風接近で水産被害甚大な養殖ホヤ、甚次の復興先分府郡本地震被災地に恩返しのため石巻市役所に建設予定の清水町事件で死刑確定後18歳選挙権適用の参院選となりました。

◎1位：「4年ぶりの津波警報に緊張」

11月22日の朝、福島県沖を震源とした地震で、気象庁は宮城、福島両県沿岸部に津波警報を発表。平成24年12月以来の津波警報に多くの住民に緊張が広がった。東北大の研究調査によると、宮戸大浜で2メートル以上の津波を観測した。



◎2位：「石巻がポケモンの聖地に」

宮城県は11月12日に、人気のスマホゲーム「ポケモンGO」を使った観光振興イベントを中瀬公園を中心会場に開いた。この日、全国から訪れたプレイヤーは1万人以上となり、スマホを手に街中を往来、交通渋滞や路上駐車など市民生活にも支障が出た。



◎3位：「大川小津波訴訟は控訴へ」

東日本大震災の津波で犠牲となった84人のうち児童23人の遺族が原告となった大川小学校津波訴訟で、仙台地裁は10月26日、学校側の過失を認め、県と市に約14億円の損害賠償を命じた。市と県は判決に不服として控訴し、その後、これに対抗して遺族側も控訴した。



構成・文 岩崎久仁夫 (18回生)

追悼

首藤光春 (8回生)

鈴木健司君 (8回生・元副会長兼会計部長) 逝く

昨年12月12日、創立時より多大な尽力された巨星が随ち黄泉の客となってしまった。

石小-石中-石高と同期の誼(よしみ)として「ケンちゃん」呼ばわりの間柄だっただけに殊更哀惜の念に堪えない。

石中在学時、廊下に張り出される学期末テストの成績発表一覧(全員)で指定席は常に右端に記された秀才であった。

その後、進路先は早大理工学部から三菱重工の鉄鋼部門での研究開発畑の奉職だった。

これだけの経歴からみると相当な堅物とみられるが、さにあらず。

ビジネスでは鉄人のハードさだがプライベートでは花鳥風月を愛で詩歌をたしなむ風流ソフト人間だった。

4月初旬、桜満開の上野で「雅八ガヤ会」と称する有志が集い「偲ぶ会」を催した。

さて、小生が愚僧なら以下の戒名を捧げたい。

「知足院硬軟温健大居士」



年会費の納入、ありがとうございました。

●平成 28 年度・東京石中会・年会費払込者名簿

[3 回生] 阿部 剛・大木郁子・加藤英子・武山 勝・後藤久男・水澤 昇・結城常明・坂本武久 [4 回生] 大西葉子・大熊正子・金野 和夫・三浦貞夫 [5 回生] 松本悦子・上原藤三・渡邊寛治・阿部道子・小松悦子・越後京子・徳江明・鈴木恵美子・早川幸子・猪俣昌子・阿部忠男・遠藤明夫・千坂健 [6 回生] 中村繁子・長崎紀久子・久道勝信・相澤昌男 [7 回生] 伊藤恵子・金澤 功・角田禎啓・廣瀬知子・小柴淑子・宮川岩夫・橋本洋二・北川喜恵子・芦原尚 [8 回生] 首藤光春・鈴木健司・山手てい子・御牧道子・樽見和子・畠山尚・川島あつ子・菅野邦子・佐藤恭子・松田勝治・金森喜美子・市川洋子・高橋静子・塩谷洋子・古胡満子・高嶋辰廣・梅沢治子 [9 回生] 飯田勝紀・野崎ナホ子・森 孝二・後藤 安男・早田 光・菊池正・青山さわ・梓田洋子・高橋洋治・伊藤幸子 [10 回生] 角田守弘・今井 和代・緒方正子・大高朋子・田代勝彦・川野澄子・斎藤宣子・高泉正勝・三浦照雄・館克憲 [11 回生] 池永貴美子・渡邊みよ・間部和子・高橋和子・零石登志子・後藤 永子・栗原光男・鳴海桂子・三宅靖代 [12 回生] 西條 修・金澤由紀子・金澤 洋・蟹澤詔子・佐藤正克・今井あい子・村上秀一・安田淳子・吉田義男・諏佐良子・夏目都善子・西条純一 [13 回生] 佐々木次臣・佐々木文江・岡田ちづ子・赤塚誠哉・植草良子・志白清子・八重樫典雄・米田政明・勝島節子 [14 回生] 山中圭子・梅沢 智・鈴木照子・細川忠勝・小川孝三郎 [15 回生] 星 憲夫・今野和子・畠山清光・佐々木玲子・阿部博子・星澤晋・西條紀郎・西村千沙子・檜佐秀美 [16 回生] 葉良枝・坂口いく子・金澤 哲・藺田美智子・熊谷徹・佐藤政彦・森岡芳朗・岡 康博・渡辺啓子・鈴木楨子・吉田義弘・星澤正孝・大石良子 [17 回生] 佐藤秋男・熊谷道夫・佐藤真木男・今野雅隆・岩崎宏幸 [18 回生] 小野恵久子・田村 隆・本橋富久子・鈴木清勝・小笠原けい子・西田美知子・山崎容子・加藤友成・吉田るり子・相澤真止・高梨誠・志村明子・中西園子・加藤京子・井桁美紀子・岩崎久仁夫・水澤純一・寒風澤啓子・河口登喜子・山口広治・浅野和雄・渡辺総一・鈴木裕子・塩田美和子・高橋誠・三浦正行・渡辺洋・北川知代子・駒場純子 [19 回生] 杉山茂・星武雄 [20 回生] 茂泉吉則・佐々木千代子・唐澤泰子 [21 回生] 高橋郁夫 [23 回生] 岡田文彦 [25 回生] 師岡千英子・西崎恵子・尾口英昭・相沢茂・住いつ子・土井敏彦・佐々木耕志・榎野照子 [26 回生] 高橋裕子・高橋周泰・鈴木雅芳・齊藤恵子・大久保多賀子 [29 回生] 阿部 泰 [31 回生] 島貫裕之・綱島祐子・岡崎一也 [32 回生] 村上俊・鈴木わか子 [33 回生] 井上俊次 [34 回生] 星野知倫 [36 回生] 浅野 剛・松村紀代 [40 回生] 成家新一 [42 回生] 渡邊公威 / 内田節子 (以上順不動・敬省略)

●寄付者

[3 回生] 阿部剛・大木郁子 [5 回生] 鈴木恵美子・早川幸子・上原藤三 [8 回生] 首藤光春・樽見和子・川島あつ子 [9 回生] 早田光 [15 回生] 檜佐秀美 [18 回生] 浅野和雄・岩淵明・加藤友成・相澤真止・山口広治・岩崎久二夫 [31 回生] 木村美保子 [42 回生] 渡邊公威

石巻中学校校長：渡部洋・石巻中学校同窓会群鳴会会長：浅野亨・石巻中学校同窓会群鳴会副会長：大津幸一・東京住中会：高山ふさえ・東京住中会：丁子幹雄・石商同窓会関東支部・門脇中学校同窓会関東支部：阿部正治・東京湊中会：境田憲男・東京湊中会：大澤重洋・東京湊中会：和田公美子・東京湊中会：佐藤大和・遠藤正子

お振り込みに際してお願い

窓口を通してお振り込みされますと、手数料が 130 円徴収されます。振り込み用の機械 (ATM) で振り込まれますと、手数料は 80 円となります。できるだけ、振り込み用の機械 (ATM) でお振り込みされますよう、お願いいたします。

(平成 28 年度会計報告は今年 7 月総会にて行います。)

事務局長 相澤 貞止

編集・広報 委員長 浅野 剛
委員 首藤 光春

東京・石中会への寄付

東京・石中会も今年で 14 周年となりました。会の運営は、基本的には同窓生皆様からの貴重な年会費を財源としておりますが、事務費用その他の活動で、財政的にはまだまだ脆弱な面を有しています。

東京・石中会では、引き続き皆様からの貴重なご寄付を受け賜っております。ご芳志は、下記事務局長宛にお送りくださいますようお願いいたします。

相澤 貞止

〒154-0024 世田谷区三軒茶屋 2-56-7-906

事務局だより

当会が、新会長加藤の下で昨年新たに陣容を整えてから、早くも一年が経過しました。この間、月々の役員会では、当会を盛り上げたいための古くて新しい問題である新会員の入会と総会への参加者の増大等を如何に図るかに付き 50 代前半の役員の方々を中心に新鮮で有意義なご提案がなされ、喧々諤々話し合っております。

前号(第 12 号)「友よ」より開始しました「首都圏・石巻ゆかりのお店シリーズ」欄では、今号でも皆さんに故郷を思い起こし、楽しんで頂けるお店をご紹介します。また、「首都圏で活躍する石中 O B・O G 紹介」の欄からは、ご活躍中の才能あふれる卒業生がおられることを知り、我が事のように誇りに感じ、また励まされます。

故郷のことを忘れがちな東京での生活ですが、お盆や年末等に帰省して街中に散見される新しい復興住宅やその付近の綺麗に整備された街路等を見ると、遅々としてではあるものの大震災からの復興が着実に進んでいることを感じることができ、嬉しくなります。また、今年も 3 月 7 日(12 日に和光市(和光市民文化センター)において「第 5 回みんなでつながろう in 和光 チャリティイベント&コンサート」が開催されました。故郷の復興のために投げかけられる見ず知らずの数多くの人々の暖かい弛まない御支援が有り難く、感謝しても感謝しきれない思いがします。

本年は新しい場所での総会の開催となりますが、同窓生の皆様にはこの会合を昨年までも増して楽しんで頂き、心の拠り所にして頂けることを役員一同深く祈念しております。加えて、この総会に数多くの同窓生の皆様ご参加して下さいように、周りのお知り合いの同窓生の方々にお声を掛けて頂ければ、こんな嬉しいことはありません。

今後共、石中会総会が皆様を心安らげられる場所となりますように努力致しますので、ご支援ご鞭撻を御願致します。

開場 11:30
開宴 12:00

東京・石中会の集い 7月8日(土)

第 14 回

銀座 Sun-mi 7 丁目店 (高松) 東京都中央区銀座 7 丁目 13-20

T E L 03-3546-8182

お申し込みは、はがき又は下記 URL から承っております。

<http://tokyosekikichukai.com/tsudo-annai/>

広報誌「友よ」発行部数：1700部、主な配布先(予定)：東京石中会会員、石巻中学校、石巻市、石巻市図書館、等